



トヨタ アルファード ヴェルファイア

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

1502/1503/1507

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面 (手動シート車)

*パワーシート車の取り付け方は
2ページ目からご参照下さい



①座面カバーを取り付ける前に背もたれ裏側下の純正カバーを外します。



④座面と背もたれの上にシートカバーを入れ込み、後ろ側から引き出しておきます。



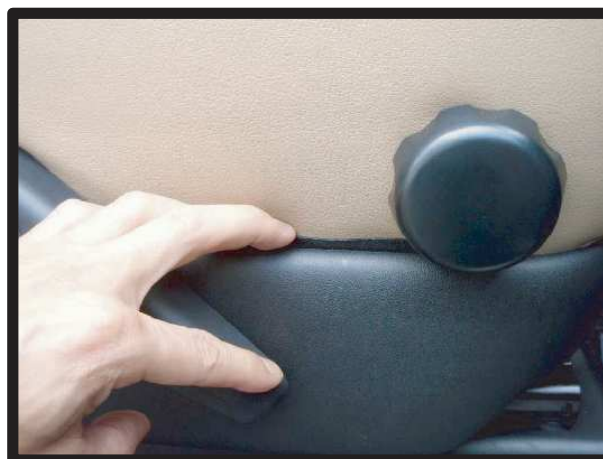
②純正カバーは座面下に図のようなプラスチックの部品で固定されています。これを、車体前側に向かってずらすと外れます。



⑤シートカバーを座面本体に馴染ませるようにしながらラインを合わせていきます。シートリフター部分はカバーの切り込みに合わせます。



③運転席の座面カバーをかぶせます。



⑥シートカバーの両横に付いている黒い部品を、シートのプラスチックカバーの隙間に入れ込んでいきます。

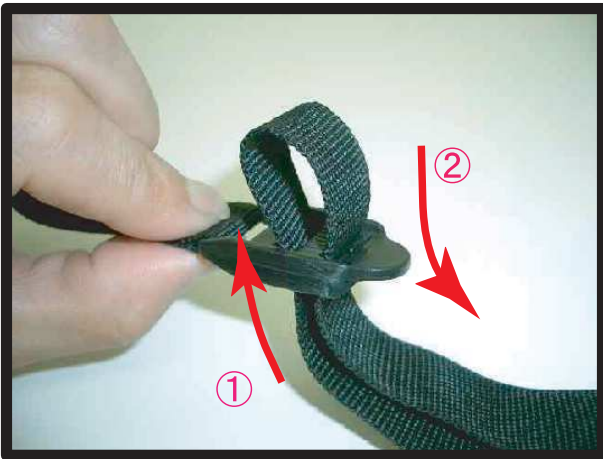
運転席座面 (パワーシート車)



⑦後ろ側のベルトを座面下に通して前側のバックルと固定します。



①座面カバーを取り付ける前に背もたれ裏側下の純正カバーを外します。



⑧バックル中央の穴にベルトを通してから先端の穴に通し、絞り込みます。



②純正カバーは座面下に図のようなプラスチックの部品で固定されています。これを、車体前側に向かってずらすと外れます。



⑨運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。②で外した純正カバーは背もたれカバー取り付け時までそのままにしておきます。



③運転席の座面カバーをかぶせます。

運転席座面 (パワーシート車)



④座面と背もたれの上にシートカバーを入れ込み、後ろ側から引き出しておきます。



S字フックで引っ掛ける

⑦⑥で引き出したゴムに付属のS字フックを付けて、座面下の金属フレームの穴に固定します。

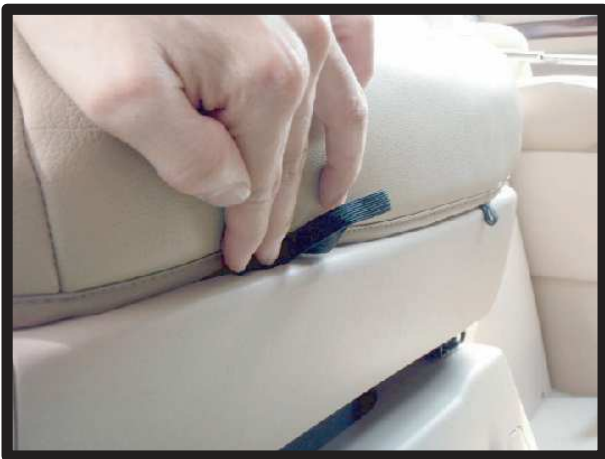


⑤シートカバーを座面本体に馴染ませるようにしながらラインを合わせていきます。側面の生地をシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込んでいきます。



マジックテープベルトを巻き付ける

⑧座面後ろ側のマジックテープベルトは、座面下の金属フレームに巻き付けて固定します。



⑥前側の生地も側面と同様にプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。ゴムはプラスチックカバーの中を通して座面下から引き出します。



⑨運転席側座面の完成です。背もたれ裏の純正カバーは外したままにしておきます。

助手席座面 (パワーシート車)



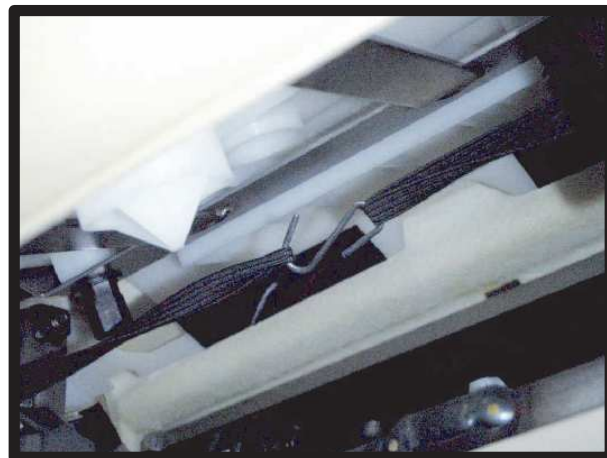
① オットマンを一番上の位置にして座面カバーをかぶせます。シートカバーの後ろ側は座面と背もたれの間を通して後ろから引き出しておきます。



④ オットマンの左右に付いている長い方のゴムを、→で示す部品を押し下げながらオットマン内側へ通します。ゴムは2本ある金属の支持棒の間へ通して下さい。



② シートカバーを座面本体に馴染ませるようにしながらラインを合わせていきます。シートカバーの両横に付いている黒い部品をプラスチックカバーの隙間に入れ込んでいきます。



⑤ 左右から通したゴムを付属のS字フックでつなぎます。



③ オットマンの先端部分にシートカバーを引っ掛けるようにしてかぶせます。



⑥ オットマン左右の短い方のゴムは指で示すプラスチックカバーの裏側にS字フックで引っ掛けて固定します。

助手席座面 (パワーシート車)



⑦座面後ろ側のマジックテープベルトは、座面下の金属フレームに巻き付けて固定します。



⑧助手席側座面の完成です。背もたれ裏の純正カバーは外したままにしておきます。

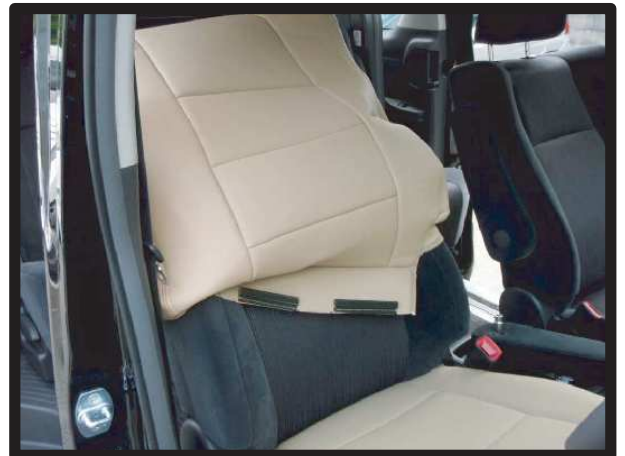


⑨図はオットマンを収納した状態です。

1 列目背もたれ



①背もたれカバーをかぶせる前にアームレストを外します。プラスチックのフタを外して中のボルトを外します。



②ヘッドレストを外し、背もたれカバーをかぶせます。



③肩の部分のラインとヘッドレストの穴位置が合うように入れ込んでいきます。

1 列目背もたれ



④座面と背もたれの上にシートカバーを入れ込みます。シートカバーにプラスチックの部品が付いているので、シートカバーや手を傷付けないようにご注意ください。



⑦④で入れ込んだ部分を後ろから引き出して、プラスチックのフックを→の位置に固定します。ここはシートの生地を針金で留めてある部分です。



⑤ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐり込ますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



⑧プラスチックのフックを端の方から入れていきます。入りにくい場合はフックの部分をドライバーなどで広げると入りやすくなります。



⑥①～③の順番にカバーをなで下ろしてシートに密着させるようにしわをなくしていきます。



⑨背もたれカバー下のゴムに付属のS字フックを取り付けて、座面下の金属フレームに固定します。純正のカバーはこの部分に覆われる形になります。

2列目座面



⑩背もたれ部分の完成です。反対側の背もたれも同様にに取り付けます。



①オットマンを一番上の位置にして座面カバーをかぶせます。



②座面と背もたれの上にシートカバーを入れ込み、後ろ側から引き出します。後端の位置を合わせてシート本体にマジックテープで固定します。



③側面のラインを合わせながら、オットマンとの隙間にカバーを入れ込みます。

2列目座面



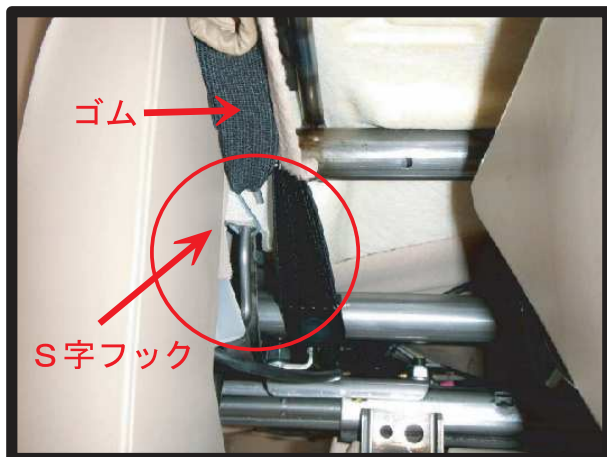
④シートカバー両横に付いている黒い部品をプラスチックカバーの隙間に入れ込んでいきます。



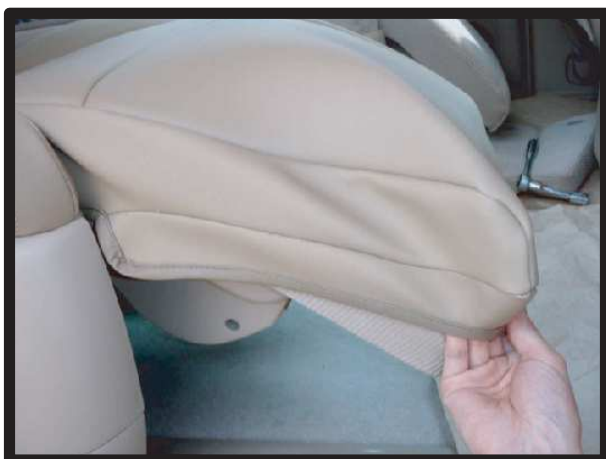
⑦オットマンの根元部分に付いているゴムに付属のS字フックを取り付けます。



⑤残りの部分はヘラ等で隙間に入れ込みます。隙間が大変狭いので、少しずつ入れ込んでいって下さい。



⑧図は⑦の部分から前側下から見た状態です。○印の部分の金属棒にS字フックを引っ掛けて固定します。

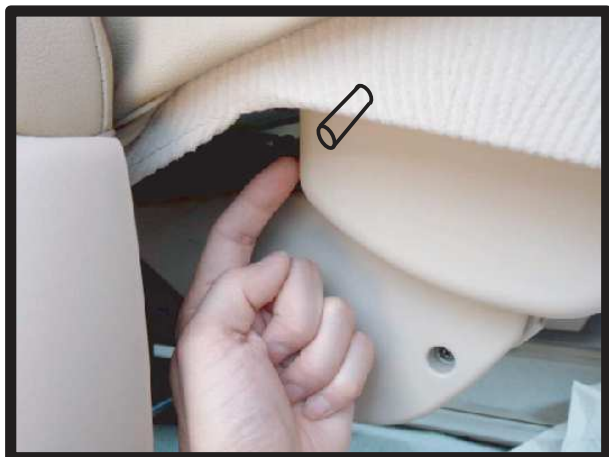


⑥オットマンの先端部分にシートカバーを引っ掛けるようにしてかぶせます。



⑨図の位置のゴムはオットマン内側に固定します。

2列目座面



⑩指で示す位置(半月状のパーツ)の裏に棒状の突起があるので、⑨のゴムを引っ掛けます。



⑪2列目座面の完成です。



⑫図はオットマンを収納した状態です。

2列目背もたれ



①背もたれカバーをかぶせる前にアームレストを外します。プラスチックのフタを外して中のボルトを外します。



②背もたれカバーをかぶせます。後ろのファスナーを外してシートベルトとシートの間にカバーをくぐらせるようにします。



③背面のファスナーを閉じます。左右の生地を寄せながらゆっくりとファスナーを閉じて下さい。

2列目背もたれ



④シートベルト取り付け部分のカバーに生地を入れ込みます。



⑦①～③の順番にカバーをなで下ろしてシートに密着させるようにしわをなくしていきます。



⑤ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のにびを利用して横からもぐり込ますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



⑧⑥で引き出した部分と背面のマジックテープを固定します。



⑥座面と背もたれの上にシートカバーを入れ込みます。



⑨反対側も同様に取り付けて2列目背もたれの完成です。

3 列目座面



①座面カバーをかぶせます。車体外側の角の部分に引っ掛けるようにしてシートの形に合わせます。



④窓側側面の生地には、マジックテープが付いていますので、図のようにシートの隙間に入れ込み、シートに直接固定して下さい。



②反対側の角もかぶせて座面全体に形を合わせます。



⑤シートベルト部にあたる生地を中に入れ込みます。



③マジックテープの付いた生地を背もたれと座面の隙間に入れ込みます。



⑥生地を入れ込み、シートベルトを取り出すと図のようになります。

3 列目座面



⑦座席を指定位置までスライドさせ、跳ね上げます。
跳ね上げた座面の下側の生地をマジックテープで固定します。



⑩③で入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出し、マジックテープで固定します。



⑧座面上側にあるシート吊り下げ用ベルトを、カバーの切れ込みに通します。



⑪座席を元に戻し、シートの表面を整えて、3列目座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



⑨座席跳ね上げ用レバーをかわすようにレバーの下側へ生地を通します。

3 列目背もたれ



- ①始めにアームレストを外します。
ヘラ等を使い、アームレスト側面の
キャップを外します。



- ④ソケットレンチ等でナットを外しま
す。アームレストを外すと背もたれ
から軸が飛び出した状態になります
ので、シートカバー取り付けの際は
怪我をされないようご注意ください。



- ②キャップを外すと、中にナットがあ
ります。
※ナットまで少し距離があります。



- ⑤背もたれのカバーを半分ほど裏返し
た状態で、シートにかぶせます。
肩口の部分をシートのラインに合わ
せて下さい。



- ③通常のソケットではナットに届きま
せんので、ソケットの長さが40mm
以上の長めのソケットを使用して下
さい。



- ⑥カバーを左右均等に引き下げていき
ます。アームレスト取り付け部は図
のようにカバーの穴位置でかわしま
す。

3列目背もたれ



⑦背もたれと座面の隙間に、マジックテープの付いた生地を入れ込みます。



⑩シートの表面を整えて、3列目背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



⑧1、2列目同様に、ヘッドレストの台座部分を取り出します。



※運転席側背もたれ後部のヘッドレスト収納部は、図のようにファスナーを開閉することで使用可能です。



⑨背もたれを前に倒し、⑦で入れ込んだ生地を後ろ側へ引き出し、マジックテープで固定します。

1、2列目ヘッドレスト



①カバーの前後を確認します。平らなプラスチック部品が付いている方が前です。上から左右均等にかぶせます。



④平らなプラスチック部側を生地とともにフック部に入れ込みます。



②ヘッドレスト本体を圧縮しながら入れ込んでいきます。縫い目部分に力がかかりすぎると生地が破れる恐れがありますので、作業は慎重に行ってください。



⑤写真はフック部分の断面図です。平らなプラスチック部品を反対側のフックの溝に生地ごと押し込みます。



③ヘッドレストを背もたれから取り外し、プラスチックのフックでカバーを固定します。



⑥ヘッドレストの底面は写真のように収まります。ヘッドレストを背もたれに取り付け直して完成です。

3列目ヘッドレスト



①カバーの前後を確認します。平らなプラスチック部品が付いている方が前です。前側からもぐり込ますようにかぶせます。



④1、2列目と同様にプラスチックのフックで固定して完成です。



②ヘッドレストカバーを後ろにずらしながらヘッドレスト本体を圧縮して入れ込むようにします。



⑤3列目のセンターヘッドレストにカバーをかぶせます。1、2列目と同様にヘッドレスト本体を圧縮しながら入れ込んでいきます。



③ヘッドレストを背もたれから取り外し、プラスチックのフックでカバーを固定します。



⑥全体をかぶせたら下側のマジックテープで固定して完成です。

アームレスト 1～3列目

完成図(1列目手動シート車)



- ①アームレストカバーをかぶせます。
先端までしっかりと入れ込みます。



1列目



- ②アームレストはシートから外した状態でファスナーをゆっくり閉めていきます。いったん閉めたファスナーを開けボルトを差し込む方のカバーを外します。



2列目



- ③アームレスト内側のツメをシート本体に合わせてシートに取り付けます。丸いプラスチックのカバーを戻してファスナーを閉めると完成です。



3列目

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。





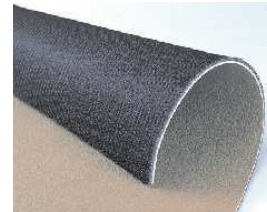
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Elazzio

SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.11i.co.jp



「快適カーライフ空間創造企業」

ELEVEN
INTERNATIONAL

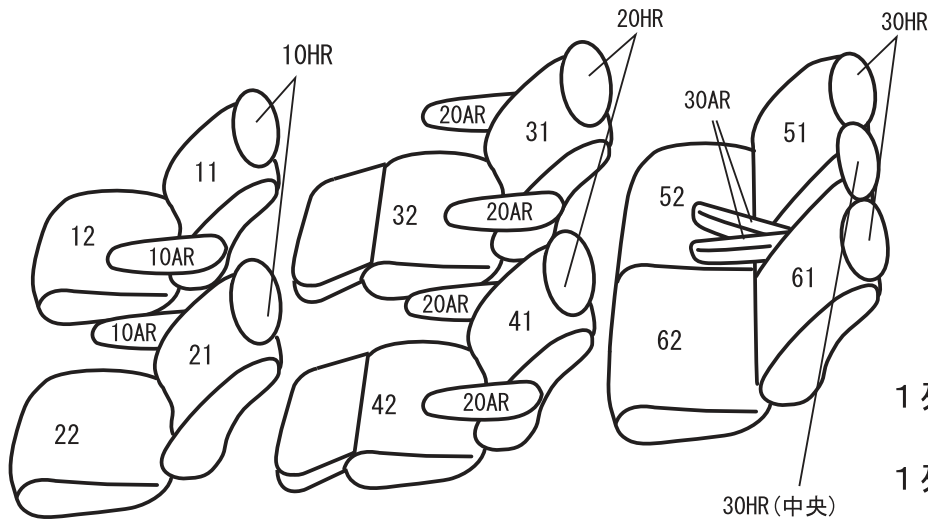
株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

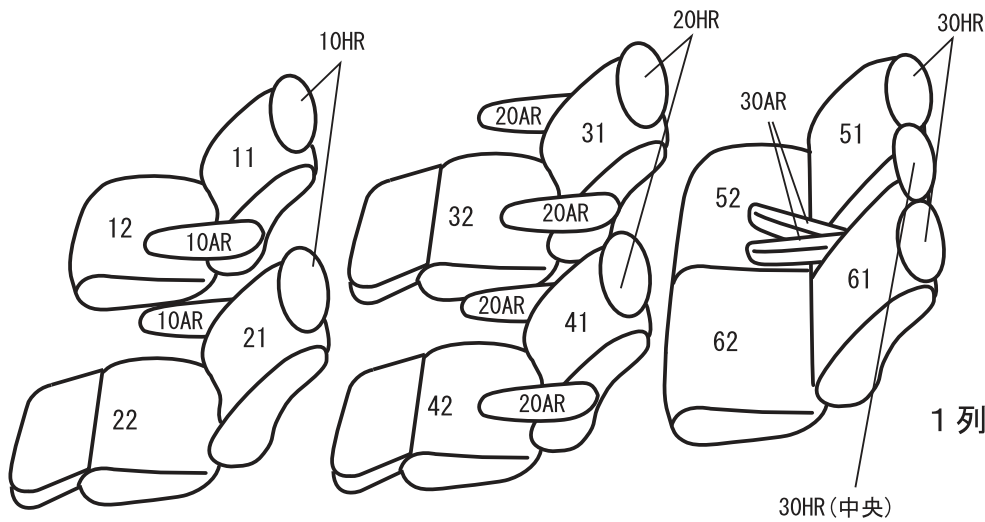
TEL 072-330-8000

FAX.072-330-8816

本製品シート形状とパーツの名称



1 列目手動シート車
&
1 列目運転席パワーシート車



1 列目パワーシート車

取付必要工具

工具名

- ①+ドライバー
- ②ソケットレンチセット
※長めのソケットが必要
- ③ードライバー
- ④ヘラ(必要に応じてご用意下さい)

